

# 調査結果の概要

## 1 人口と世帯の概況

(平成 31 年 1 月 1 日現在)

総人口 2,061,053 人 17 年連続の減少

世帯数 824,498 世帯

一世帯当たり人員 2.5 人

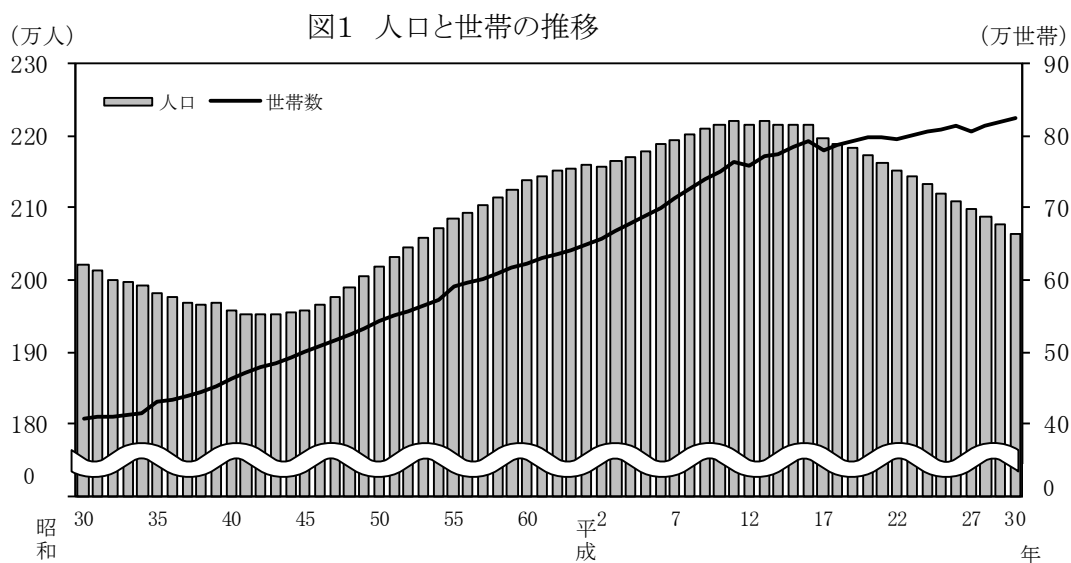
平成 31 年 1 月 1 日現在の本県の総人口は 2,061,053 人で、前年に比べ 12,116 人減少しています。世帯数は 824,498 世帯で、前年に比べ 6,050 世帯増加しています。また、一世帯当たりの人員は 2.5 人となっています。(表1)

表1 人口と世帯数の状況

調査時点	世帯数 (世帯)	人 口 (人)			1 世帯 当 たり 人 口 ( 人 )	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
		総数	男	女		
平成31年1月1日	824,498	2,061,053	1,005,155	1,055,898	2.5	152.0
平成30年1月1日	818,448	2,073,169	1,010,281	1,062,888	2.5	152.9
増 減	6,050	△ 12,116	△ 5,126	△ 6,990	△ 0.0	△ 0.9

10 月 1 日現在の総人口の推移をみると、昭和 30 年以降、昭和 40 年代中頃まで減少傾向が続いた後、第二次ベビーブームや社会増加(転入超過)等により増加に転じ、平成 13 年に過去最高の 2,220,208 人となりましたが、それ以降は、自然減少と社会減少により、17 年連続で減少しています。

また、世帯数の推移をみると、単身世帯の増加等により、昭和 30 年以降増加が続いています。(図1)



注) 各年10月1日現在

昭和30年から平成27年までの5年ごとは、国勢調査結果による。

国勢調査実施年以外の年は毎月人口異動(報告)調査による。

年間人口増減数   △ 12, 116人           人口増減率   △   0. 58 %

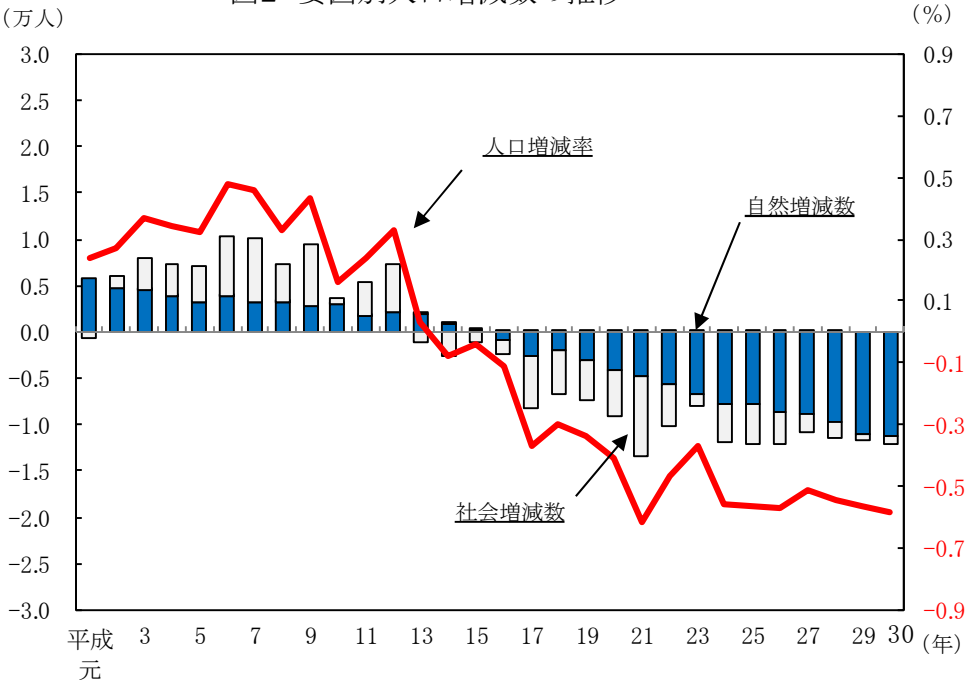
平成 30 年 1 月から 12 月までの 1 年間の人口増減は 12,116 人の減少で、7 年連続で 1 万人を超える減少となっています。また、平成 30 年 1 月 1 日現在の総人口に対する人口増減率は△0.58%となっています。

人口増減の内訳をみると、自然動態が 11,160 人の減少、社会動態が 956 人の減少となり、自然動態は、平成 16 年以降減少が続いています。(表2、図2)

表2 人口増減の状況

年 次	人口増減数 (人) f + e	人口増減率 (%)	自然動態 (人)			社会動態 (人)			
			自然増減 f (a -b)	出生 a	死亡 b	社会増減 e (c -d + g)	転入 c	転出 d	その他 増減 g
平成30年 (平成30年1月～12月)	△ 12,116	△0.58	△ 11,160	14,351	25,511	△ 956	38,264	38,034	△ 1,186
平成29年 (平成29年1月～12月)	△ 11,714	△0.56	△ 10,975	14,728	25,703	△ 739	36,658	36,411	△ 986
差	△ 402	△ 0.02	△ 185	△ 377	△ 192	△ 217	1,606	1,623	△ 200

図2 要因別人口増減数の推移



注) 各年 1 月～12 月の年間増減  
毎月人口異動調査による

人口減少 19市20町29村      人口増加 3町5村      増減なし 1村

平成31年1月1日現在の市町村別人口をみると、長野市 371,920 人、松本市 241,074 人、上田市 155,169 人で10万人以上の市が3市あり、上位10市で総人口の63.2%を占めています。

一方、人口が最も少ないのは、平谷村の417人で、続いて 売木村 529 人、北相木村 750 人の順となっています。

平成30年1月から12月までの1年間の人口増減をみると、人口が増加したのは8町村(前年6市町村)、人口が減少したのは68市町村(前年71市町村)となっています。

人口増減率が最も高いのは白馬村で2.16%、自然増減率が最も高いのは南箕輪村で0.01%、社会増減率が最も高いのは白馬村で2.53%となっています。(表3、図3)

表3 人口、人口増減率、自然増減率、社会増減率の上位・下位市町村

順位	平成31年1月1日現在人口			人口増減率		自然増減率		社会増減率	
	市町村	人口(人)	県人口に占める割合(%)	市町村	割合(%)	市町村	割合(%)	市町村	割合(%)
1	長野市	371,920	17.94	白馬村	2.16	南箕輪村	0.01	白馬村	2.53
2	松本市	241,074	11.63	南箕輪村	0.64	宮田村	△0.21	野沢温泉村	1.26
3	上田市	155,169	7.48	原村	0.62	諏訪市	△0.29	北相木村	1.20
4	飯田市	99,174	4.78	軽井沢町	0.55	茅野市	△0.30	原村	1.19
5	佐久市	98,895	4.77	宮田村	0.28	松本市	△0.31	軽井沢町	1.00
6	安曇野市	94,673	4.57	野沢温泉村	0.23	塩尻市	△0.33	売木村	0.94
7	伊那市	67,058	3.23	箕輪町	0.19	東御市	△0.34	小谷村	0.85
8	塩尻市	66,894	3.23	御代田町	0.19	白馬村	△0.37	御代田町	0.70
9	千曲市	59,453	2.87	北相木村	0.00	中川村	△0.40	南箕輪村	0.64
10	茅野市	55,764	2.69	小谷村	△0.11	箕輪町	△0.41	木島平村	0.62
↓	↓			↓		↓		↓	
68	生坂村	1,676	0.08	泰阜村	△2.64	泰阜村	△1.60	大鹿村	△1.10
69	泰阜村	1,586	0.08	小川村	△2.79	南相木村	△1.77	王滝村	△1.16
70	天龍村	1,212	0.06	南相木村	△2.80	南木曾町	△1.86	山ノ内町	△1.21
71	大鹿村	966	0.05	筑北村	△2.95	小川村	△2.15	大桑村	△1.25
72	南相木村	936	0.05	大鹿村	△3.40	根羽村	△2.29	栄村	△1.48
73	根羽村	876	0.04	生坂村	△3.84	大鹿村	△2.30	筑北村	△1.53
74	王滝村	760	0.04	栄村	△4.23	麻績村	△2.36	平谷村	△1.61
75	北相木村	750	0.04	平谷村	△4.36	栄村	△2.75	天龍村	△1.80
76	売木村	529	0.03	根羽村	△4.37	平谷村	△2.75	根羽村	△2.07
77	平谷村	417	0.02	天龍村	△5.09	天龍村	△3.29	生坂村	△2.52
-	県計	2,061,053	-	-	△0.58	-	△0.54	-	△0.05

注) 人口増減率(%) =  $\frac{1\text{年間の人口増減数}}{\text{平成30年1月1日現在人口}} \times 100$

自然増減率(%) =  $\frac{1\text{年間の自然増減数}}{\text{平成30年1月1日現在人口}} \times 100$

社会増減率(%) =  $\frac{1\text{年間の社会増減数}}{\text{平成30年1月1日現在人口}} \times 100$

図3 市町村別人口の増減率（平成30年）

